

目 次

I	調査概要	1
1	調査の目的	1
2	調査内容	1
3	調査実施概要	1
4	回収状況	2
5	報告書内のデータ記述について	2
II	調査結果要旨	3
1	社会における制度・慣行について	3
2	男女共同参画に関する教育・学習について	4
3	パートナー間の暴力やセクシュアル・ハラスメントについて	5
4	男女が共に子育てや介護等に主体的に関わることができる環境について	6
5	意思決定の過程への女性の参画について	9
6	男女が共に能力を発揮できる就業環境について	10
7	地域社会の一員としての活動について	11
8	実践的な取組の推進について	12
9	性的マイノリティ（LGBTなどの性的少数者）について	13
10	その他（男女共同参画関係）	14
III	回答者の属性	17
IV	調査結果	19
1	社会における制度・慣行について	19
1	静岡県における男女共同参画の機会の確保	19
2	社会全体における男女平等感	22
3	各分野における男女平等感	25
4	男性が優遇される原因	52
5	男女の役割を固定的に考えることに関する意識	54
6	仕事、家事、育児、介護への男女のかかわり方について	58
2	男女共同参画に関する教育・学習について	61
1	人権の尊重、男女平等を推進する教育	61
3	パートナー間の暴力やセクシュアル・ハラスメントについて	64
1	ドメスティック・バイオレンスの経験	64
2	ドメスティック・バイオレンスだと思う行為	66
3	ドメスティック・バイオレンスだと思わない理由	98
4	ドメスティック・バイオレンスをなくすために重要なこと	100
5	セクシュアル・ハラスメントの経験	104
6	マタニティ・ハラスメントの経験	106
4	男女が共に子育てや介護等に主体的に関わることができる環境について	109
1	家庭での役割分担	109
2	家事にかかる時間・分担	138
3	育児にかかる時間・分担	148
4	子育てしやすい環境づくりに必要な行政の取組	158
5	男性が家事・育児を行うことに対するイメージ	161
6	男性の育児休業や介護休業の取得について	163

5	意思決定の過程への女性の参画について	168
1.	各分野における女性の意見の反映状況	168
2.	意思決定の場に女性が参画すること	177
3.	管理的部門や指導的地位への女性登用が少ない理由	179
6	男女が共に能力を発揮できる就業環境について	181
1.	女性が職業を持つことについて	181
2.	女性が職業を持つことについて現実に当てはまるもの	183
3.	女性が働く上で障害となること	185
4.	女性の社会参画を進めるために必要な行政の取組	189
7	地域社会の一員としての活動について	192
1.	仕事と家庭生活、地域・個人の生活の希望優先度	192
2.	仕事と家庭生活、地域・個人の生活の優先度の現実	194
3.	地域活動に参加しようとするときに障害となること	196
4.	女性が自治会の長などの役職につくことが少ない理由	198
8	実践的な取組の推進について	200
1.	「静岡県男女共同参画センターあざれあ」の利用について	200
2.	「静岡県男女共同参画センターあざれあ」に期待している役割	202
9	性的マイノリティ（LGBTなどの性的少数者）について	205
1.	性的マイノリティなどに関する認知	205
2.	性的マイノリティの方が身近にいるか	214
3.	性的マイノリティの方々に対する差別への対策	216
4.	性的マイノリティの方々に対する偏見や差別への対策	218
10	その他（男女共同参画関係）	220
1.	男女共同参画社会に関する知識	220
2.	女性活躍推進法による今後の女性の活躍について	229
3.	男女共同参画社会の実現のために重要な取組	231
V	自由意見	233
VI	集計表	241
VII	調査票	367